

※入札公告を必ず確認してください。(海老名市ホームページに掲載しています)

入札案件概要書 (工事)

契約番号 : 8133

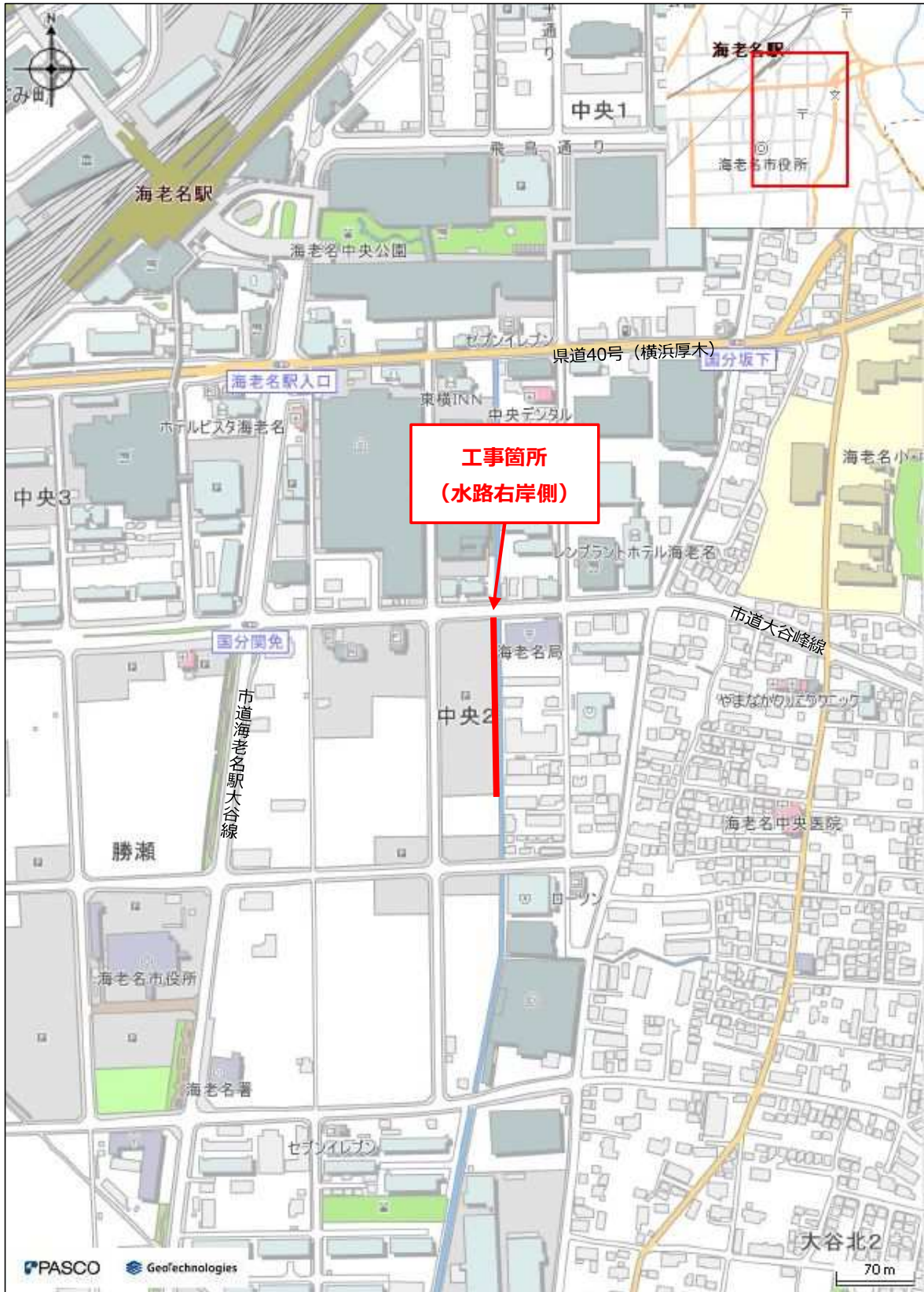
件名	国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事	
履行場所	海老名市中央二丁目 地内	
工期	令和8年7月17日～令和8年11月20日(127日)	
工事の内容等	別紙 仕様書等 のとおり	
予定価格	16,643,000 円 (税込)	15,130,000 円 (税抜)
最低制限価格	有り (事前算定型) ※本案件は、スクラップ費を一般管理費に含めて最低制限価格を算出しています。 詳細は海老名市最低制限価格等取扱基準及び入札説明書等を参照してください。	
入札方法等	条件付一般競争入札 (電子入札)	
質疑 (仕様等に関する事項)	所定の書式により、FAX で受け付けます。 電子入札システムの機能は使用しないでください。	

参加条件	営業種目	010 土木一式 経審 - 点以上 - 点未満	○下請契約の請負代金の合計の額が5千万円 (建築一式工事の場合は8千万円) 以上となる場合には特定建設業の許可が必要です。 併せて、主任技術者に代えて監理技術者を配置すること。
	発注区分 詳細は入札公告で確認してください。	第 1 区分	第1・第2区分の入札に初めて参加する場合は、営業実態調査票及び認定書の写しを提出してください。
	その他の要件	告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していること。 ※法令に基づき社会保険適用を除外されている場合を除く	
	落札件数制限	あり (第1区分及び第2区分の同日開札の <u>工事</u> で、基本数 <u>1</u> 件まで) 詳細は入札説明書等を参照してください。	
配置技術者等の兼任について	本案件に配置する主任 (監理) 技術者及び現場代理人は、工事・コンサル・一般委託の区分を問わず同じ開札日の他の案件に配置できません。		
事前提出書類 (システム添付)	参加資格確認申請時に次のファイルを添付してください。 ファイルは一つにまとめてください。 ○告示日現在で社会保険 (健康保険、厚生年金保険及び雇用保険) に加入していることを証する書類の写し。(次の (1) ~ (3) のいずれか) (1) 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書 (経営事項審査) の写し ※ <u>経営事項審査の有効期限内の通知書を提出していれば提出不要</u> (2) <u>(同通知書発行後に社会保険に加入した場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び労働 (雇用) 保険料の領収書の写し (3) <u>(法令に基づき社会保険適用を除外されている場合)</u> 健康保険、厚生年金保険及び雇用保険の加入義務がないことの届出書		
入札時提出 (システム添付)	○入札金額積算内訳書 別添のエクセルファイル「入札金額積算内訳書 (工事入札時システム添付)」をダウンロードして使用してください。 <u>システムへはPDF化して添付してください。</u>		
落札候補者が提出する書類 (FAX046-232-6574)	開札後、落札候補者は次の書類を FAX で提出してください。 (落札候補者決定の翌開札日午前 10 時まで。詳細は開札後 FAX で通知します。) ○配置技術者等に関する書類 ○建設業許可の確認できる書類		

案内図

工事名称 : 国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事

工事場所 : 海老名市 中央二丁目 地内



施工条件明示書（土木工事共通）

1 工事概要

発注者	海老名市		
工事件名	国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事		
工事場所	海老名市	中央二丁目	地内
工事目的	近隣開発事業と協同することで管理用通路の整備を行い、住環境の整備を行うため。		
工事概要	工事延長 L=200.0m 土工 1.0式 コンクリート工 1.0式 撤去工 1.0式 仮設工 1.0式		
契約工期	令和8年7月17日	から	令和8年11月20日 まで
事業区分	<input type="checkbox"/> 補助金事業	<input type="checkbox"/> 国庫	
		<input type="checkbox"/> 県費	
	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業		
設計区分	<input checked="" type="checkbox"/> 単独積算		
	<input type="checkbox"/> 合算積算		工事
			工事

2 積算諸条件

- 主たる工種 : 河川維持工事
- 施工地域・工事場所区分 : 一般交通影響あり（2）
- 契約保証の方法 : 発注者が金銭的保証を必要とする
- 施工パッケージの使用（一部使用含む） : 有 無
- 週休二日制確保工事該当の有無 : 発注者指定（当初計上） 受注者希望（変更補正） 無

【使用歩掛及び単価等】

- | | | | |
|---|---------|----|----|
| <input checked="" type="checkbox"/> 土木工事標準積算基準書 | 適用年版：令和 | 7年 | 7月 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 諸経費率 | 適用年版：令和 | 7年 | 7月 |
| <input type="checkbox"/> 下水道用設計標準歩掛表 | 適用年版：令和 | 年版 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 土木工事資材等単価表 | 適用年版：令和 | 8年 | 4月 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 刊行物 | 適用年版：令和 | 8年 | 4月 |
| <input type="checkbox"/> 特別調査 | 適用年版：令和 | 年 | 月 |
| <input type="checkbox"/> 海老名市見積単価等 | 適用年版：令和 | 年度 | |
| <input type="checkbox"/> その他（ ） | 適用年版：令和 | 年 | 月 |

3 施工条件

【1】 工程関係	1	他工事による当工事の着手、完了時期の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (他工事件名等) <input type="checkbox"/> 有 (工期、内容等)
	2	当工事における施工時期の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (制約を受ける施工内容等) <input type="checkbox"/> 有 (施工時期等)
	3	施工時間について	<input checked="" type="checkbox"/> 昼間施工 (その他特記事項) <input type="checkbox"/> 夜間施工 (一部含む)
	4	官公庁ほか関係機関との調整、協議について	<input type="checkbox"/> 無 (関係機関名) <input checked="" type="checkbox"/> 有 隣接地開発事業
	5	工事着手前に地上物件(家屋調査)、地下埋設物、埋蔵文化財の事前事後調査、又は、移設等の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対象内容) <input type="checkbox"/> 有
	<p>※ただし、施工上必要となる地下埋設物調査については、施工計画書に明示し、必要な措置を講じること。また、書面により報告すること。</p>		
6	設計工程上見込んでいる休日日数等作業不能日数について	<input type="checkbox"/> 無 (詳細内容、作業不能日数等) <input checked="" type="checkbox"/> 有 夏季休暇3日	
【2】 用地関係	1	工事用地等の未処理部分について(用地買収状況について)	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (用地未取得部分等) <input type="checkbox"/> 有 (取得予定年月日等)
	2	工事用仮設道路、資材置場等の用地の借用について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (使用場所、期間、借用条件、復旧方法等) <input type="checkbox"/> 有
	3	使用後の復旧条件	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (復旧内容等) <input type="checkbox"/> 有
【3】 公害関係	1	公害防止のため、施工方法、建設機械、作業時間等の制限について	<input type="checkbox"/> 無 (建設機械と制限内容) <input checked="" type="checkbox"/> 有 (作業時間と制限内容) 騒音規制法・振動規制法
	2	水替期等の処理で特別な対策等の必要性について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 (対策内容) <input type="checkbox"/> 有

【4】 安全対策 関係	1	安全施設等の指定について（有毒ガス及び酸素欠乏等の対策として換気設備の設置等の含む）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （指定内容） <input type="checkbox"/> 有
	2	鉄道、ガス、電気等の施設と近接する工事の施工方法、作業時間の制限	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 電気 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	3	交通誘導警備員の配置について	<input type="checkbox"/> 無 （1）交通誘導員の配置 2名（交代要員含） <input checked="" type="checkbox"/> 有 （2）配置期間 作業期間中（昼）
【5】 工事用道 路関係	1	一般道路を搬入路として使用する場合の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （搬入経路・使用期間等の制限） <input type="checkbox"/> 有 （搬入中・後の処置）
	2	仮設道路を設置する場合の制約について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （仮設道路に関する安全施設） <input type="checkbox"/> 有 （工事後の措置、維持補修内容）
【6】 建設副産 物関係	1	建設発生土が発生する場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （建設発生土の処分先） <input type="checkbox"/> 有
	2	建設副産物及び建設廃棄物が発生する場合について	<input type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊 <input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊 <input type="checkbox"/> 建設発生木材 <input type="checkbox"/> 建設発生木材（伐木・除根材） <input type="checkbox"/> 建設汚泥 <input type="checkbox"/> 建設混合廃棄物 <input type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> その他（ ） ※建設廃材指定登録工場に限る。工場側の指示を遵守すること
※この工事が「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号）」の規定より再生資源利用促進計画の作成を要する工事である場合は、受注者は、工事の施工前に発注者に再生資源利用計画を提出し、その内容を説明しなければならず、工事の完成後に発注者から請求があったときは、その実施状況を発注者に報告しなければならない。			
【7】 工事支障 物件	1	工事支障物件について（地下埋設物含む）	<input checked="" type="checkbox"/> 無 （対象内容） <input type="checkbox"/> 電柱 <input type="checkbox"/> 上水道 <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> ガス管 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 架空電線 <input type="checkbox"/> 標識・看板 <input type="checkbox"/> その他（ ）

【8】 薬液注入 関係	1	薬液注入について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(対象内容)
			工法区分： 使用材料： <input type="checkbox"/> 有 施工範囲、削孔数： 注入量： 施工管理基準等：	
【9】 その他	1	工事現場発生品がある 場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(品名、数量等)
			<input type="checkbox"/> 有	
	2	支給材料及び貸与品が ある場合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(品名、数量等)
			<input type="checkbox"/> 有	
	3	特殊・特定使用材料を 使用する場合及び資材 搬入等に制限がある場 合について	<input checked="" type="checkbox"/> 無	(品名、数量、搬入制限等)
			<input type="checkbox"/> 有	
4	発生売却品評価額（ス クラップ等）を計上し ている場合について	<input type="checkbox"/> 無	(品名等)	
		<input checked="" type="checkbox"/> 有	フェンス 1.21t	
5	週休2日制確保工事補 正	<input checked="" type="checkbox"/> 無		
		<input type="checkbox"/> 有		
6		<input type="checkbox"/> 無		
		<input type="checkbox"/> 有		

※明示されない施工条件、明示事項が不明確な場合は、契約書等の関連する条項に基づき甲・乙協議により決定すること。

工事説明書

(特記仕様書)

工事件名:国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事

工事場所:海老名市 中央二丁目 地内

1 目的

近隣開発事業と協同することで管理用通路の整備を行い、住環境の整備を行うため。

2 工事概要

工事延長 L=160.0m

土工	1式	埋戻工 V=66m ³
コンクリート工	1式	嵩上げコンクリート工 L=200.0m
撤去工	1式	ネットフェンス撤去工 L=200.0m
仮設工	1式	交通誘導員、単管傾斜足場

3 仕様(施工管理)

- 本工事は、海老名市土木工事共通仕様書及び海老名市土木工事施工管理基準に準じて施工すること。
- 原則として、アスベストを原料としない建材を用いて施工すること。また、使用材料については、アスベストを原材料としていない旨の証明書をメーカーより提供させ、監督職員の確認を得ること。
- 海老名市公共工事デジタル写真管理要領に基づき工事写真を作成し、提出することとするが、詳細については、監督員と協議し、決定する。
- 本工事請負業者は、再生砂(RC-10)を使用する場合、製造者側から試験結果報告書を入手し、六価クロムに係る環境基準の適合確認をした上で、監督員に報告書を提出し、確認を受けること。
- 上記以外の内容については、監督員と協議すること。また、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

4 工程管理

- 契約工期 令和8年7月17日 から 令和8年11月20日 まで

5 安全対策

- 工事区域の安全対策を十分に施し、道路管理者、道路利用者及び現場作業員等の安全を確保すること。
- 特に作業を行わない時は第三者が工事区域内に入り込まないように、安全対策(安全柵・チューブライト等)を行うこと。
尚、特に夜間の安全管理については、留意すること。
- 風雨が強い場合、工事現場の見周りをを行い、工事看板、仮囲い、仮設電力、重機等に破損、転倒等が無いか確認し、監督員に状況を報告すること。
また、気象情報で注意報及び警報が発令された場合においては、特に留意すること。
- 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

6 仮設備関係

- ・ 工事用水等は、請負業者の負担とする。
- ・ 仮設備(現場事務所等)を設置する場合は位置、規模等について監督員の承諾を得ること。

7 道路交通関係

- ・ 本工事は、近隣住民の生活を最優先し**昼間施工**することとする。
- ・ 看板による工事予告及び迂回のお願いは、工事着手日の原則1週間以上前から行うこと。
十分な周知を行わない限り、現場着手を認めない。
- ・ 一般道路を工事用資器材等の搬入に使用するので、搬入経路・使用期間等を明確にすること。
- ・ 一般道路を使用するときは、関係法令を遵守し、道路管理者、交通管理者等の許可を得ること。
- ・ 詳細については、施工計画書に明記し、監督員の承諾を得ること。

8 海老名環境マネジメントシステム関係

- ・ 本工事は、海老名環境マネジメントシステムの公共工事環境配慮マニュアル適用工事であり、発注者の伝達事項を遵守し、下表の事項に留意し施工すること。

作業	配慮事項
掘削	排出土の発生を抑える整備内容・構造を検討する
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
排出土処理	極力現場内での利用を図る
	搬出する場合は他の市内工事での利用を図る
	排出土中に他の廃棄物が混入しないように分別する
埋め戻し	現場内排出土及び再生砕石、再生砂を使用する
コンクリート取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
アスファルト取壊し	取り壊したものは必ず再生プラントへ搬入する(マニフェスト管理)
	周辺住民の生活環境への影響を考慮し、騒音・振動の発生を最小限に抑える
構造物	二次製品を積極的に使用する
	基礎材は再生砕石および再生砂を使用する
	熱帯材以外のコンクリート型枠を使用する
路盤工	路盤材に再生粒度調整砕石、再生砕石、As安定処理材を使用する
工事作業機械・車両運行	低騒音・低振動型作業機械を使用する
	排ガス規制に適合した作業機械・車両(ディーゼルエンジン)を使用する
	周辺住民の生活を妨げないように作業時間帯を設定する
	工事用作業機械・車両の待機中はアイドリングをしない

9 工事全般

- ・ 事前調査は十分に行い、不明確な部分については工事打合せ簿により施工前に監督員と協議し、確認を得ること。
なお、工事打合せ簿においては、指定の書式を使用すること。
- ・ 工事に際し、現場代理人および主任技術者は設計図書を熟知し、現場代理人においては、作業中現場に常駐すること。
- ・ 現場から発生する不要物等が、民地部に飛散、流出等しないよう必要な処置を講じること。
- ・ 現場で市民等により工事内容の説明を求められた際は、説明責任を果たすこと。
- ・ 騒音・振動及び粉塵等工事沿線住民に対し、不利益になりうることは工事期間及び時間等、十分に配慮し、施工にあたること。
- ・ 撤去殻は大きな音が出ないように投げたりせず、静かに積み込みを行うこと。また、重機等の重量物を移動する際は、ゆっくりと正確に行うこと。
- ・ 施工工程全般において、5cm以上の段差を生じさせないこと。
- ・ 乳剤の散布を行う場合は飛散防止の養生を確実に行うこと。また、合材運搬車両等の工事車両は乳剤を付着させたまま、既設道路を走り、舗装面を汚さないよう対策を講じること。
万が一、既設道路を汚してしまった場合は、請負者で責任をもち清掃すること。
- ・ ゴミ集積所が工事区間内にある場合は、関係部局へ届け出ること。
- ・ 関連法令の遵守の上、公共事業という認識を常に持ち、責務を果たすこと。

10 関係官公庁その他への手続き

- ・ 請負者は、業務を実施するため、関係官公庁等に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。

11 土地への立入り等

- ・ 請負者は、業務を実施するために国有地、公有地又は私有地に立ち入る場合は、関係者と十分な協調を保ち、監理業務が円滑に進捗するように努めなければならない。なお、やむを得ない理由により、現地への立ち入りが不可能となった場合には、直ちに監督職員に報告し、協議しなければならない。

12 守秘義務

- ・ 請負者は、業務の処理上で知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

13 履行報告義務

- ・ 請負者は、着手前と毎月末に履行報告書を提出し、業務進捗状況を報告するものとする。
なお、様式は指定様式とし、実施比較表を添付の上、進捗状況が詳細に認出来る様記載するものとする。

14 その他

- ・ 本作業を進める上で疑義が生じた場合は、速やかに監督職員と協議の上、実施するものとする。また、協議については書面(打合せ記録簿)で行うものとする。
また、本特記仕様書及び別紙施工条件明示書に定めのない疑義事項については、監督職員と協議のうえ、履行するものとする。
- ・ 請負者は、上記事項をすべて理解した上で工事契約及び施工にあたること。

令和 8 年 度

国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事設計書

番 号	R07.07、R08.04	施 工 年 度	令和8年度
名 称	国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事		
場 所	海老名市 中央二丁目 地内		
施 工 主	海老名市	概要 工事延長 L=200.0m 1.土工 1.0式 1.コンクリート工 1.0式 嵩上げコンクリート工 L=200.0m 1.撤去工 1.0式 1.仮設工 1.0式	
設 計 区 分	河川維持工事		
分 区 名	国分排水区		
期 間	令和8年7月17日～令和8年11月20日		
日 数	127日		
部 課 名	まちづくり部下水道課		
積 算 担 当	管路施設係		
合 計 額			
価 格			
消費税相当額			

内 訳 書

工事区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
費	河川維持工事							
		土工		式	1			A- 1号内訳書
		コンクリート工		式	1			A- 2号内訳書
		撤去工		式	1			A- 3号内訳書
		仮設工		式	1			A- 4号内訳書
	直接工事費計							
	共通仮設費計							
		共通仮設費		式	1			
	純工事費							
		現場管理費		式	1			
工事原価								
		一般管理費	(契約保証費含む)	式	1			発注者が金銭的保証を必要とする
		発生品評価額		式	1			A- 5号内訳書

A- 3号内訳書(施工P-01)

積算単位: t

標準単価:

現場発生品及び支給品運搬

トラック機種:トラック^ハ-トラック2t積、吊能力2.9t、DID区間の有無:有り、片道運搬距離(km):5.0km以下

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械 K			13.79			
K 1	トラック クレーン装置付	供/日	13.79			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			83.40			
R 1	運転手(特殊)	人	42.15			
R 2	特殊作業員	人	41.25			
R 3						
R 4						
R 5						
材料 Z			2.81			
Z 1	軽油/ハトル給油	ℓ	2.81			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{13.79}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{13.79}{13.79} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{42.15}{100} \times \text{-----} + \frac{41.25}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{83.40}{42.15+41.25} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{2.81}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{2.81}{2.81} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-13.79-83.40-2.81}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 1号明細書(施工P-01)

埋戻し

施工方法:現場制約あり、土質:土砂、締固めの有無:有り

積算単位: m³

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単価(東京)	単 価	摘 要
機械K			0.25			
K 1	タンパ°及びランマ賃料/質量 60~80kg	日	0.25			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務R			99.40			
R 1	普通作業員	人	88.46			
R 2	特殊作業員	人	10.94			
R 3						
R 4						
R 5						
材料Z			0.35			
Z 1	ガソリン/レギュラー, スタンド渡し	ℓ	0.35			
Z 2						
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{0.25}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{0.25}{0.25} \text{-----} \right. \\
 & + \left(\frac{88.46}{100} \times \text{-----} + \frac{10.94}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{99.40}{88.46+10.94} \text{-----} \\
 & + \left(\frac{0.35}{100} \times \text{-----} \right) \times \frac{0.35}{0.35} \text{-----} \\
 & \left. + \frac{100-0.25-99.40-0.35}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 2号		嵩上げコンクリート工					10m当たり	明細書
平均高430mm								
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要		
コンクリート	嵩上げコンクリート	m ³	1.57				施工P-01	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:コンクリートポンプ車打設 コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)							
	設計日打設量:10m ³ 以上100m ³ 未満 養生工の種類:一般養生 圧送管延長距離区分:延長無し							
型枠	型枠の種類:一般型枠 構造物の種類:鉄筋・無筋構造物	m ²	9.8				施工P-02	
構造物とりこわし工(人力施工) 昼間	無筋構造物 制約無し	m ³	0.52				C- 1号単価表	
コンクリート	天端コンクリート	m ³	0.52				施工P-03	
	構造物種別:無筋・鉄筋構造物 打設工法:コンクリートポンプ車打設 コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)							
	設計日打設量:10m ³ 以上100m ³ 未満 養生工の種類:一般養生 圧送管延長距離区分:延長無し							
殻運搬, Co(無筋・鉄筋)構造物取壊し	人力積込、DIDあり、2tDT、3.5km以下	m ³	0.52					
廃材処理料(北部地区)	無筋Co殻	m ³	0.52					
硬質ポリ塩化ビニル管(VU)	φ50mm L=4.0m	本	0.22					
瀝青質目地板	厚10mm	m ²	0.21					
コンクリート削孔工(ハンマドリル)	削孔径20~30mm以下、削孔深200mm以下	孔	80				C- 2号単価表	

B- 2号明細書(施工P-01)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート/嵩上げコンクリート

構造物種別: 無筋・鉄筋構造物、打設工法: コンクリートポンプ車打設、コンクリート規格: 24-12-25(20)(高炉)

設計日打設量: 10m³以上100m³未満、養生工の種類: 一般養生、圧送管延長距離区分: 延長無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K			3.88			
K 1	コンクリートポンプ車トラック架装 フォーム式	供/日	3.85			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			16.39			
R 1	普通作業員	人	8.53			
R 2	土木一般世話役	人	2.91			
R 3	特殊作業員	人	2.76			
R 4	運転手(特殊)	人	1.75			
R 5						
材料 Z			79.73			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)/18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	78.96			
Z 2	軽油/パトロール給油	ℓ	0.77			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{3.85}{100} \times \frac{3.88}{3.85} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{8.53}{100} \times \frac{8.53}{8.53} + \frac{2.91}{100} \times \frac{2.91}{2.91} + \frac{2.76}{100} \times \frac{2.76}{2.76} + \frac{1.75}{100} \times \frac{1.75}{1.75} \right) \times \frac{16.39}{8.53+2.91+2.76+1.75} \\
 & + \left(\frac{78.96}{100} \times \frac{78.96}{78.96+0.77} + \frac{0.77}{100} \times \frac{0.77}{0.77} \right) \times \frac{79.73}{78.96+0.77} \\
 & \left. + \frac{100-3.88-16.39-79.73}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

B- 2号明細書(施工P-02)

型枠

型枠の種類:一般型枠、構造物の種類:鉄筋・無筋構造物

積算単位: m²

標準単価:

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東京)	単 価	摘 要
機械	K					
	K 1					
	K 2					
	K 3					
	K 4					
	K 5					
労務	R		100.00			
	R 1 型わく工	人	46.66			
	R 2 普通作業員	人	25.14			
	R 3 土木一般世話役	人	9.51			
	R 4					
	R 5					
材料	Z					
	Z 1					
	Z 2					
	Z 3					
	Z 4					
	Z 5					
市場	S					

P' =

× {

$$+ \left(\frac{46.66}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{25.14}{100} \times \frac{100-100}{100} + \frac{9.51}{100} \times \frac{100-100}{100} \right) \times \frac{100}{46.66+25.14+9.51}$$

+

$$+ \left. \frac{100-100}{100} \right\} =$$

B- 2号明細書(施工P-03)

積算単位: m³

標準単価:

コンクリート/天端コンクリート

構造物種別:無筋・鉄筋構造物、打設工法:コンクリートポンプ車打設、コンクリート規格:24-12-25(20)(高炉)

設計日打設量:10m³以上100m³未満、養生工の種類:一般養生、圧送管延長距離区分:延長無し

名 称 / 規 格		単 位	構 成 比	単 価 (東 京)	単 価	摘 要
機械 K			3.88			
K 1	コンクリートポンプ車トラック架装 フォーム式	供/日	3.85			
K 2						
K 3						
K 4						
K 5						
労務 R			16.39			
R 1	普通作業員	人	8.53			
R 2	土木一般世話役	人	2.91			
R 3	特殊作業員	人	2.76			
R 4	運転手(特殊)	人	1.75			
R 5						
材料 Z			79.73			
Z 1	生コンクリート(高炉セメント)/18-8-25(20), W/C指定無し	m ³	78.96			
Z 2	軽油/パトロール給油	ℓ	0.77			
Z 3						
Z 4						
Z 5						
市場 S						

P' =

$$\begin{aligned}
 & \times \left\{ \left(\frac{3.85}{100} \times \frac{3.88}{3.85} \right) \right. \\
 & + \left(\frac{8.53}{100} \times \frac{8.53}{8.53} + \frac{2.91}{100} \times \frac{2.91}{2.91} + \frac{2.76}{100} \times \frac{2.76}{2.76} + \frac{1.75}{100} \times \frac{1.75}{1.75} \right) \times \frac{16.39}{8.53+2.91+2.76+1.75} \\
 & + \left(\frac{78.96}{100} \times \frac{78.96}{78.96+0.77} + \frac{0.77}{100} \times \frac{0.77}{0.77} \right) \times \frac{79.73}{78.96+0.77} \\
 & \left. + \frac{100-3.88-16.39-79.73}{100} \right\} =
 \end{aligned}$$

令和 8 年度

国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事

数量計算書

海老名市役所 まちづくり部

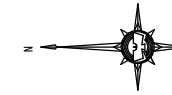
下水道課 管路施設係

数 量 総 括 表

工 種	種 別	規 格	単 位	数 量	摘 要
土工					
	埋戻工	現場制約あり、RC-40 平均H=300mm	m ³	66	200.0×1.1×0.3
コンクリート工					
	嵩上げコンクリート工	平均H=430mm	m	200	200.0
撤去工					
	ネットフェンス撤去工		m	200	200.0
	スクラップ運搬・処分	ネットフェンス ヘビーH4	t	1.210	200.0*6.05/1000
仮設工					
	交通誘導警備員	交通誘導警備員B	人日	50	2人*25日
	単管傾斜足場工	H=1.0m L=200.0m	掛m ²	200	200.0*1.0

平面図・横断図・構造図 S=1:250

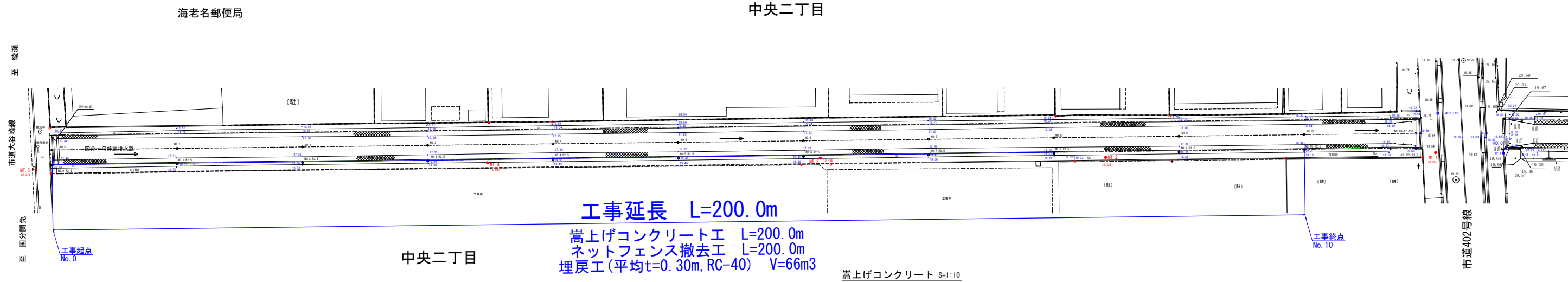
国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事
海老名市中央二丁目地内



座標リスト		
点名	X	Y
301 埋 1	-61226.666	-38846.284
302 埋 2	-61183.974	-38847.053
303 埋 3	-61138.397	-38847.157
304 埋 4	-61095.251	-38847.222
305 埋 5	-61051.142	-38848.072

座標リスト		
点名	X	Y
400 埋 0	-61015.885	-38845.862
411 埋 1	-61025.684	-38845.619
412 埋 2	-61035.682	-38845.376
413 埋 3	-61045.681	-38845.132
414 埋 4	-61055.679	-38844.889
415 埋 5	-61115.678	-38844.646
416 埋 6	-61125.676	-38844.403
417 埋 7	-61135.675	-38844.160
418 埋 8	-61175.673	-38843.917
419 埋 9	-61195.672	-38843.674
420 埋 10	-61215.670	-38843.431
401 埋 10+11.853	-61233.522	-38843.213

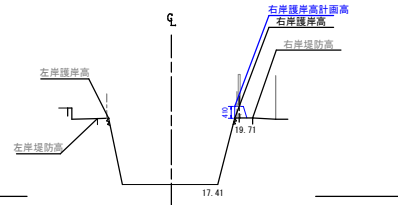
座標リスト		
点名	X	Y
450 埋 0 埋 5	-61015.715	-38846.362
451 埋 1 埋 5	-61025.714	-38846.119
452 埋 2 埋 5	-61035.712	-38847.875
453 埋 3 埋 5	-61075.711	-38847.632
454 埋 4 埋 5	-61085.709	-38847.389
455 埋 5 埋 5	-61115.708	-38847.146
456 埋 6 埋 5	-61135.706	-38846.903
457 埋 7 埋 5	-61155.705	-38846.660
458 埋 8 埋 5	-61175.703	-38846.417
459 埋 9 埋 5	-61195.702	-38846.174
470 埋 10 埋 5	-61215.700	-38845.931
451+11.853 埋 5	-61233.552	-38845.713



S=1:100

NO. 1

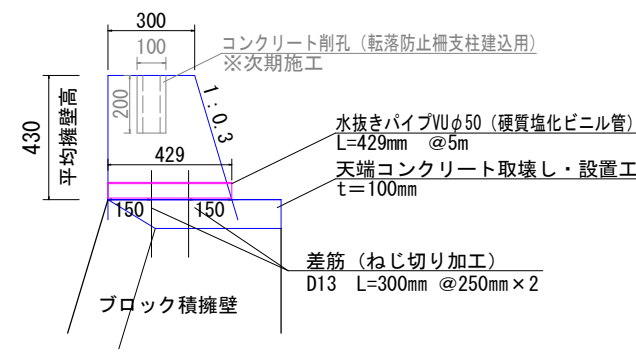
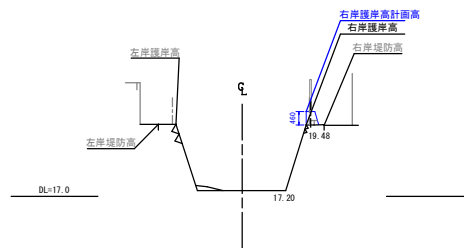
右岸護岸高
GH=19.71
FH=20.12



S=1:100

NO. 5

右岸護岸高
GH=19.48
FH=19.94



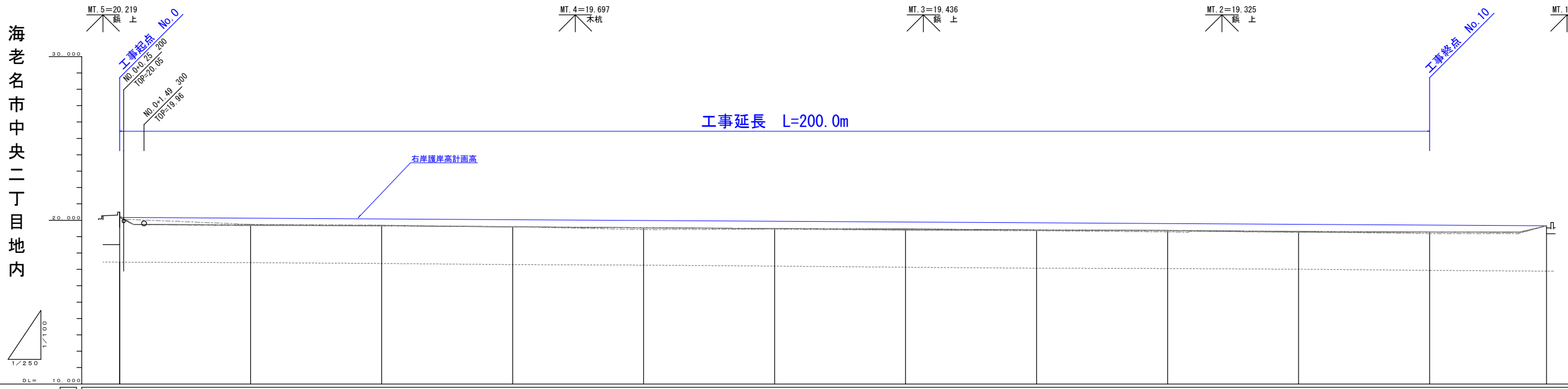
材料表

(10m当たり)

名称	形状・寸法	単位	数量	算定式
コンクリート	小型重力式擁壁 18-8	m ³	1.57	(0.3+0.429)*0.43/2*10
コンクリート取壊し	t=100mm	m ³	0.52	(0.6+0.435)*0.1/2*10
型枠		m ²	9.8	0.98*10
コンクリート	天端Co 18-8	m ³	0.52	(0.6+0.435)*0.1/2*10
Co殻		m ³	0.52	(0.6+0.435)*0.1/2*10
瀝青質目地	t=10mm ※10m間隔で設置	m ²	0.21	((0.3+0.429)+0.43+(0.6+0.435)+0.1)/2
硬質塩化ビニル管 (VU)	φ50 L=4.0m ※5m間隔で設置	本	0.22	0.429*2/4
差し筋用削孔		箇所	80	10/0.25*2
鉄筋 (差し筋用)	D13 300@250	t	0.024	0.15*0.995*40*2/1000

工事名	令和8年度 国分一号幹線排水路護岸嵩上げ工事
路線名	国分一号幹線排水路
工事場所	海老名市中央二丁目地内
図面名	平面図・横断図・構造図
図面番号	全 2 葉の内第 1 号
製図者	神奈川県海老名市役所

海老名市中央二丁目地内
国分一号线排水路護岸嵩上げ工事
縦断面図



測点	NO.0	NO.1	NO.2	NO.3	NO.4	NO.5	NO.6	NO.7	NO.8	NO.9	NO.10	+17.853
右岸護岸高	20.17	19.71	19.66	19.60	19.54	19.48	19.46	19.41	19.37	19.31	19.27	19.66
右岸堤防高	20.17	19.75	19.70	19.60	19.43	19.46	19.39	19.36	19.29	19.28	19.19	19.66
河床高	17.44	17.41	17.36	17.28	17.26	17.20	17.13	17.07	17.05	17.01	16.94	16.88
左岸堤防高	20.27	19.71	19.67	19.60	19.54	19.50	19.44	19.41	19.38	19.32	19.27	19.66
左岸護岸高	20.26	19.67	19.67	19.61	19.54	19.50	19.40	19.39	19.36	19.26	19.27	19.66
右岸護岸高計面高	20.17	20.12 (+0.41)	20.08 (+0.42)	20.03 (+0.43)	19.98 (+0.44)	19.94 (+0.46)	19.89 (+0.43)	19.84 (+0.43)	19.80 (+0.43)	19.75 (+0.44)	19.70 (+0.43)	19.66
平均擁壁高					0.43							
右岸堤防高	20.17	19.75	19.70	19.60	19.43	19.46	19.39	19.36	19.29	19.28	19.19	19.66
河床高	17.44	17.41	17.36	17.28	17.26	17.20	17.13	17.07	17.05	17.01	16.94	16.88
左岸堤防高	20.27	19.71	19.67	19.60	19.54	19.50	19.44	19.41	19.38	19.32	19.27	19.66
左岸護岸高	20.26	19.67	19.67	19.61	19.54	19.50	19.40	19.39	19.36	19.26	19.27	19.66
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000	160.000	180.000	200.000	217.853
距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	17.853

— 右岸護岸高
 - - - 右岸堤防高
 - - - 河床高
 - - - 左岸護岸高
 - - - 左岸堤防高
 — 右岸護岸高計面高

工事名	令和8年度 国分一号线排水路護岸嵩上げ工事
路線名	国分一号线排水路
工事場所	海老名市中央二丁目地内
図面名	縦断面図
図面番号	全 2 葉の内第 2 号
作成者	神奈川県海老名市役所